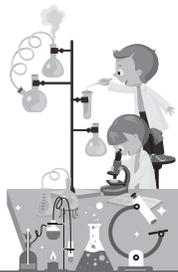


未来を創造する、はたらくクルマ。



団体出展

一般社団法人日本自動車工業会（東京都）

●どんな体験なの？

車体の大きなトラックやバスの開発では、CGソフトやゲームエンジンを活用して、みんなでイメージを共有しながら製品開発を行っています。ぬり絵をとおして「未来のはたらくクルマ」を創造してみましょう。

●体験のしかたとコツ

- (1) 小型電気トラック、コミュニティバス、レーシングトラックのぬり絵台紙から好きな図柄を選びます（図1）。
- (2) 「未来のはたらくクルマ」をイメージして、選んだぬり絵台紙に色鉛筆やクレヨンなどで色をぬります（図2）。
- (3) 完成したぬり絵を3Dカメラで撮影（画像処理）します。
- (4) (3)の写真を画像処理すると、立体的に加工されたトラックやバスが大画面モニタに投影され、市街地やバスの路線、砂漠などバーチャルな世界を走行します（図3）。
- (5) 走行演示の終了後、立体的に加工したトラックやバスを背景に、ぬり絵を持って記念撮影をします。

●気をつけよう

- ・パソコンや3Dカメラ、大画面モニタなどの機材には触れないでください。

●もっとくわしく知るために

CGソフトやゲームエンジンは以下のWEBサイトを参考にしてください。どちらも個人利用は無料です。

- ・3Dで形を作ったり、映像を作るCGソフトウェア
URL： <https://www.blender.org/>
- ・作った3Dを動かす事が出来るゲームエンジン
URL： <https://www.unrealengine.com/ja/unreal-engine-5>
- ・日野自動車株式会社 公式 HP
URL： <https://www.hino.co.jp/>

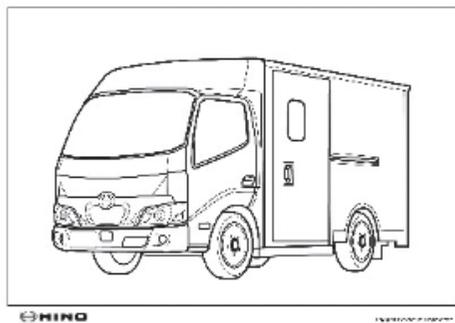


図1



図2



図3